

# 言葉おくれの乳児の前言語〔Pre-Speech〕機能を支援する

8/29-30

2日間講座

## ファシリテーター技能講習



発達障がい児の多くは乳児期の言葉をしゃべる前の言葉でつまづいています

乳児の舌を出す、息を吹く、表情をつくる、視線を集中する、視線を動かす、脳を刺激する巧緻動作の筋道をつける人を**ファシリテーター**と呼ばれています。

### 前言語（Pre-Speech）遊びとは？

見るのは眼球、聴くのは鼓膜、匂いは嗅覚脳等の器官（Organ）が働いています。しかし、言葉をしゃべるための特定の器官（Organ）はありません。発声のエネルギーは空気（呼吸）で、発声の調和（高低）は舌先運動、表情は顔面筋肉運動、そして鼓膜が聴き取った音声を脳が認知します。

### 実物（ムギーおもちゃ）と映像（アプリ）を交互に

舌を出す、息を吹く、表情をつくる、視線を集中する、視線を動かす、脳を刺激する指先の巧緻動作を促すために、実物（ムギーおもちゃ）と映像（アプリ）を使って指導します。

映像「iPad や iPhone のアプリと療育玩具（ムギー-Moogy）のコミュニケーション遊びから、言葉をしゃべる前の言葉（Pre-Speech）「顔の筋肉運動や呼吸の調整」、「注意力や追視」、「情緒的な表情」を育て、喃語（なんご）発声や知的認識力を促します。

### 前言語（Pre-Speech）機能を促進させる

生まれながらに筋肉の緊張型の子どもは筋肉運動（舌先や顔面運動）の働きが不器用です。また、筋肉が柔らかかなフロピインファント（低緊張型）の子どもは強く息を吐くことが充分ではありません。それ以外に、何らかの理由で視覚や聴覚受容が弱い子どもへの支援にファシリテーターが求められています。

### 言語発達アプリは専門家集団の協力で開発されました

Alicante 大学（スペイン）の幼児教育学者を中心に、保育者、療育セラピスト、児童心理の専門家に加えて、AIJU(子どものIT遊びと安全製品研究機関)の社会学者、コンピューター科学者、デザイナー、エンジニアのチームが、乳幼児の視覚発達や映像刺激を注意深く研究し、乳幼児の視覚刺激、顔の認識、口元や舌先運動の練習、息を吐き出す練習、凝視や追視の練習、発声語、指先機能の練習として開発された専門性のある療育玩具です。



講座シラバス (内容) 10:00~16:00 (休憩を含む) 場所: NPO法人国際臨床保育研究所  
第1日目 (8/29 土曜日) 第2日目 (8/30 日曜日)

理論: 子どもはどのようにして言葉を獲得するのか?

言葉をしゃべるエネルギー源は呼吸ですが、何よりも大事なものは鼓膜が聴き取る「聴覚練習」です。聴き取った音声を伝えられた脳は、器官に細やかな運動を指示して音声として表現されます。聴覚から音声になるまでの流れを学びます。 (10:00~12:00)

—————昼食休憩 12:00~13:00—————

理論と実技: 前言語 (Pre-Speech) の発達のリスクのある乳児は、乳児期独特の反射運動に問題があるといわれています。原始的な反射運動の観察法と乳児の顔面筋肉 (表情) と泣き声 (音声) の変化を学びます。 (各自持参の人形を使って実技)

(13:00~14:00)

実技: 発声語の基礎となる、舌だし、口の運動、息を吐き出す、表情 (うれしい、かなしい、いかる) を引き出す練習をします。

※参加者が向かい合って人形を使っての実習

(14:30~16:00)

理論と実技: 乳児期の発達のリスクを観察する

乳児の視覚・聴覚・粗大動作・巧緻動作を注深く観察することで乳児の発達のリスクに気がつきます。誕生から2歳までの観察法を学びます。 (10:00~12:00)

—————昼食休憩 12:00~13:00—————

実技: 微妙な舌先運動に欠かせない指先の巧緻動作+呼吸練習の実技を練習します。

理論: 視覚運動は前言語の発達に重要な意味があります。

乳児期の視覚の発達と観察法を学びます。

※参加者が向かい合って人形を使っての実習

(13:00~14:00)

実技: 注意力と興味を促す凝視 (集中力)、そして白と黒のコントラスト (対照) から、色彩によるコントラスト形状の追視を練習します。

(14:30~16:00)

開催日: 8月29 (土) ~ 8月30 (日) 定員: 25名

場所: NPO法人国際臨床保育研究所 (大阪市天王寺区上本町8-4-11 キムラビル5F / Tel.06-6773-3348)

講座費用: 35,000円 (実技用ムギー人形+講座資料 含む)

持ち物: 人形 (手足の動くもの) ※iPhoneもしくはiPadをお持ちの方は、ご持参ください。無くても問題ございません。

受講者名: \_\_\_\_\_ ご勤務先: \_\_\_\_\_

ご連絡先: 〒 \_\_\_\_\_ 電話番号: \_\_\_\_\_

▽お申し込みいただきました方には後日、当研究所までのアクセスマップをお送りいたします。講座初日、研究所にて講座費用をお支払いください。

上記をご記入の上、06-6773-3008 までFAXをお願いいたします。



NPO法人 国際臨床保育研究所  
Kid's International Clinical Childcare Center

〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-4-11 KIMURAビル5階  
電話: 06-6773-3348 FAX: 06-6773-3008  
e-mail: info@kiccc.jp HP: www.kiccc.jp

